

令和5年度 保護者評価

評価の基準（4⇒はい 3⇒大体当てはまる 2⇒あまり当てはまらない 1⇒いいえ）

（単位：％）

1 幼稚園は教育課題（重点的に取り組む課題）に向けて保育をしていますか	少	83	17	0	0
	中	78	22	0	0
	長	62	35	3	0
	計	74	25	1	0
2 幼稚園の教育活動に満足していますか	少	76	24	0	0
	中	78	22	0	0
	長	62	35	0	3
	計	72	27	0	1
3 幼稚園で子どもたちは楽しく遊んでいますか	少	97	3	0	0
	中	96	4	0	0
	長	81	19	0	0
	計	91	9	0	0
4 幼稚園にお子さんが一緒に遊べる友だちがいますか	少	86	14	0	0
	中	91	9	0	0
	長	92	8	0	0
	計	90	10	0	0
5 幼稚園でお子さんは自分の思ったことを先生に話したり友だちに言えたりしていますか	少	62	31	7	0
	中	70	26	4	0
	長	57	32	11	0
	計	63	30	7	0
6 幼稚園で子どもたちは生活習慣を身につけていますか	少	76	24	0	0
	中	74	26	0	0
	長	75	22	3	0
	計	75	24	1	0
7 幼稚園で子どもたちはリトミックや絵本を楽しんでいますか	少	86	14	0	0
	中	91	9	0	0
	長	84	16	0	0
	計	87	13	0	0
8 幼稚園の行事は充実したものになっていますか	少	76	24	0	0
	中	87	13	0	0
	長	70	30	0	0
	計	78	22	0	0
9 幼稚園の教育環境は整えられていますか	少	76	21	3	0
	中	78	22	0	0
	長	67	30	3	0
	計	74	24	2	0
10 幼稚園の遊具や教材は充実していますか	少	52	41	7	0
	中	61	35	4	0
	長	57	40	3	0
	計	57	39	4	0
11 幼稚園はお子さんの健康や安全面に配慮していますか	少	86	14	0	0
	中	83	17	0	0
	長	73	27	0	0
	計	81	19	0	0

12 幼稚園の教職員は連携をとって保育していますか	少	83	14	3	0
	中	83	13	4	0
	長	75	22	3	0
	計	80	17	3	0
13 幼稚園はお子さんのことで保護者と連携をとっていますか	少	86	14	0	0
	中	92	4	4	0
	長	76	24	0	0
	計	85	14	1	0
14 幼稚園の預かり保育や未就園児クラス等の子育て支援の活動は充実していますか	少	59	38	3	0
	中	61	30	9	0
	長	64	31	5	0
	計	61	33	6	0
15 幼稚園はお子さんの園での様子を保護者に伝えていますか	少	83	14	3	0
	中	79	17	4	0
	長	65	35	0	0
	計	76	22	2	0
16 幼稚園は個人情報に配慮しながら園の様子を分かりやすく伝えていますか（お便り、HP,メール等）	少	69	31	0	0
	中	74	22	4	0
	長	75	22	3	0
	計	70	25	5	0

項目3と4では「4 はい」と回答いただいた方が90%を越え、最も高い割合となっています。一緒に遊べる友だちがいて毎日楽しく遊ぶことができているということは、子どもたちにとって大変重要であり、園としても重視しているところです。

項目5は毎年「4 はい」の割合が他項目に比べると低くなっていますが、今年度は昨年度と比べると11ポイント高くなり改善していることが伺えます。しかし、依然として自分の思ったことを話すのが十分ではないというお子さんもいることを課題として捉え、話しやすい環境づくりや支援を行ってまいります。

項目6も「4 はい」の割合が昨年度より7ポイント高くなりました。これは園全体として発達段階に応じて日々の生活の中で指導してきたことが少しずつ現れてきたのだと思います。ご家庭での指導も含めて共通理解、指導の大切さを感じます。今後も継続していきたいと思えます。

項目8については昨年度まではコロナの影響を受けていましたが、今年度は次第にコロナ以前のカリキュラムや行事に戻すことができ、子どもたちも思う存分活躍できましたし、その姿をご覧いただくことも増えました。その結果が表れています。

項目10は、昨年度から今年度にかけて主に室内で使用する教材や玩具などを新しく揃えましたが、園庭のジムなどが撤去されたことで以前と比べての不十分さを感じている方がいらっしゃるのだと思います。新たな遊具に関しては検討してまいります。

項目14は、預かり保育に関するご意見を何名かの方からいただいています。コロナ明けということもあり預かり保育を利用いただく人数が増え、環境や条件的に対応し切れていないこともありますので、今後検討して改善してまいりたいと思えます。

その他の項目も含めて全体的に高い評価をいただきました。自由記述欄には励ましや感謝の言葉もいただき、教職員も今後の意欲につながります。また、いただいたご意見は検討させていただき可能な部分は改善していきます。今後もさらに充実した保育が行えるよう工夫・努力してまいります。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

1 本園教育目標

青いとり幼稚園は、心身ともに健康で豊かな人間の形成をめざし、①豊かな心
②じょうぶなからだ ③やる気のある子 を保育のねらいとしている。

<目指す幼稚園像>

- 「あ」明るいあいさつ 青いとり
- 「お」思いやりの輪広がる 青いとり
- 「い」命一番 健康第一 青いとり
- 「と」友だちと仲良く笑顔いっぱい 青いとり
- 「り」リトミック大好き、心弾む 青いとり
- 絵本大好き、心躍る 青いとり

<目指す園児像> **元気はつらつ 遊び大好き 友だち大好き**

2 具体的な目標や計画

本園の保育の質を高めるため、教職員の共通理解の下、保育内容を再確認するとともに、保護者のニーズを確認することで、地域に根ざし、地域に信頼される幼稚園の方向性を明確にしていく。

評価 A：十分達成されている B：達成されている
C：成果が十分でない D：不十分である

3 本年度の重点的に取り組むべき課題

(1) 幼稚園教育要領を踏まえた本園の保育活動の充実< **3.0** >

①「遊び」を通しての総合的な指導の充実 (**2.9**)

- ・子どもの遊び時間の確保
- ・子どもの状況や興味・関心、季節等に合わせた遊び（遊びの質と発展性）
- ・「言葉による伝え合い」「折り合う力」を育てる保育

②青いとり幼稚園のリトミックの取り組み (**3.1**)

③幅広い本との出会いと絵本の「読み聞かせ活動」の充実 (**3.4**)

④子どもが楽しめる教材の精選と指導法の工夫 (**2.7**)

- ・教材開発のための（学年で話し合える）時間の確保
- ・学年を越えた指導法の工夫と話し合い

()内の数値は
平均スコア
A:4 B:3 C:2 D:1

(2) 安全に生活するための活動の充実< **3.1** >

①安全対応能力の向上を図る取り組み (**3.3**)

- ・計画的な避難訓練と安全に関する各種教室の実施

②安全点検の確実な実施と早急な対応 (**3.6**)

- ・施設、設備や室内遊具（おもちゃ等）の改善と活用

(3) 預かり保育の充実< **3.4** >

①保護者の実情や家庭との連携等を配慮した保育 (**3.4**)

②受け入れ体制の工夫と時間外保育への対応 (**3.4**)

(4) 子育て支援の充実< **3.1** >

①地域や保護者の実情や要望による幼稚園の子育て支援 (**3.1**)

- ・未就園児クラス（ぴよぴよくらぶ）、1～2歳児クラス（たまごちゃん）の活動の工夫

②受け入れ体制の改善（ 3.0 ）

(5) 情報提供の充実< 3.1 >

①園に関する様々な情報提供の工夫と内容の充実（ 2.9 ）

- ・分かりやすく、見たくなる園だより、学年だより
- ・ホームページと hugnote の活用

②園児等の個人情報の保護（ 3.3 ）

学校関係者評価

令和6年2月28日

出席者 評価委員（保護者）1人

評価委員（地域住民）4人

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

- ・社会の多様化、様々な方面から期待されることが多い中、教職員の皆さんが課題に向き合っており、とてもよく頑張っていると思います。
- ・大変細かく振り返りを行って、先生方が努力している姿がよく分かる。
- ・方針や目標が明確で分かりやすい。遊びを大切にしていることが子どもたちの様子に表れている。子どもたちにとって大事なことである。ぜひ続けてほしい。

2. 評価結果の内容は適切であったか

- ・生活習慣が身に付いたり自分で思ったことを先生や友だちに話せるようになってきて、成果が表れている。家庭での取り組みも大切なので、保護者に伝えながら共に行っていく必要がある。
- ・教職員の皆さんが実践を振り返りながら自分たちのことを厳しくとらえて次に活かそうとしていることがすばらしい。
- ・子どもの目線、保護者の目線で保育を行っているのが分かる。様々な要望があると思うが、よく検討して可能なことは取り組んでほしい。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

- ・昨年度の反省を生かして計画を立てて、より良くしようとしていることが分かる。
- ・コロナが終わって、元の行事等が行われるようになってよかった。また新たな課題が出てくると思うが、子どもたちのために取り組んでほしい。
- ・幼稚園も環境を整えて準備することで保護者や子どもが安心して通える。地域も環境を整えていき、安心して活動できるようにしていく。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

- ・幼稚園は預けるところということだけではなく、家庭での教育力を高める働きかけや家庭でも取り組めることを具体的に伝えていくことが課題解決につながる。
- ・教材開発や指導法に関して時間が十分に取ることができない中、先生方が前向きにとらえようとしていることが次につながっていくと思う。
- ・働く親が増えて預かり保育の充実が求められるが、可能な限り環境を整えていくよう課題をとらえている。